

ヨコモ

ドリフト

ミーティング 2007

Round-14



ヨコモ ドリフトミーティング Round-14 **Day1**

ウェルクラス・ビギナークラス・ノービスクラス (2007年4月21日 土曜日)

《 開催要項 》

2007.03.12

開催日	2007年4月21日(土曜日)
開催場所	谷田部アリーナ 全天候型ドリフトコース ※雨天でも行います。 〒305-0861 茨城県つくば市緑ヶ丘4385-2 TEL:029-836-0914
開催クラス	自己申告によるウェルクラス、ビギナークラス、ノービスクラスのクラス分けを行います。但し、ビギナークラスにおいて非常にレベルが高いドリフトを披露された選手は、審査員の判断により予選第1ラウンド終了後にノービスクラスへクラス変更して頂く場合があります。 ※D1クラス認定者は、他のクラスに出場出来ません。
開催クラス	サーキット走行初めの方大歓迎のドリフト入門者向けのクラス ●ウェルクラス(ウェルカム) 【特典】 チームヨコモメンバーによる車のセッティングアドバイス & 走行アドバイス、走行バンド(クリスタル)貸出、バッテリー充電サポート有り!! 優勝者はビギナークラスへ昇格します。
開催クラス	ドリフト初心者向け Round-1 ~ 13の決勝進出者は、ノービスクラスに昇格となりますので、ビギナークラスには出場出来ません。また過去において予選中にエキスパートクラスへ昇格された方も同様です。注) 外周で卍(3発振り)が出来た方、または一発でつなぐ事が出来る方はビギナークラスへの参加はご遠慮下さい。 上位16名はノービスクラスへ昇格します。
開催クラス	ドリフトにちょっと自信のある方向けのクラス 上位16名はエキスパートクラスへ昇格します。
車両規定	●シャシー : 《ウェルクラス》ドリフトパッケージ+ランニングセット及びドリフトレーサー(完成車)シリーズ、シャーシ無改造車のみ。オプションパーツの装着は認められません。ボディのドレスアップは可。 《ビギナークラス及びノービスクラス》ドリフトパッケージ及びドリフトレーサー(完成車)シリーズのみ。但しメインシャーシは、標準型の樹脂成型品のみ(グラファイト製も使用OK)ヨコモ製とヨコモ公認ブランドのオプションパーツ装着可。 ※ヨコモ公認ブランド: チームスズキ、レイスピード、アソシエイテッド、TNレーシング、MIP、チームボンバー ●ボディ : 1/10スケールサイズでドリフトのイメージに準じるもの(メーカー不問)但しダッジストラトスなどの競技用ツーリングカーボディは不可。全てのクラスにおいてドリフトのイメージから外れない範囲でのドレスアップは可能。 ●モーター : 《ウェルクラス》ヨコモ製 クラブスポーツ、プロストックII 35T又はD-1S 35T(改造不可、標準ブラシの交換のみ可) 《ビギナークラス及びノービスクラス》ヨコモ製 クラブスポーツ、プロストックII 27T又はD-1R 27T及びプロストックII 35T又はD-1S 35T(改造不可、標準ブラシの交換のみ可) ●バッテリー : 《ウェルクラス》ヨコモ スポーツ1400S及びハイパー2000Rのみ 《ビギナークラス及びノービスクラス》ヨコモ製パックバッテリー(ストレートタイプ)のみ使用可能。 参考として、スポーツ1400S、ハイパー2000R、ドリフトマスター3600他がありますがヨコモより今後発売になるものがあれば、それも使用可能とします。 ●タイヤ : ヨコモ製ドリフトタイヤ ゼロワンR(ZR-DRO2)ワンメイク(改造・加工不可)逆向きに組むのは禁止。 ●ホイール : ヨコモ製ホイール(但しドリフトのイメージから外れた競技用ディッシュホイールは不可) (注)ヨコモ製のホイールの改造は自由ですが、ヨコモ製以外は使用出来ません。 ●その他 : ドリフトアシストシステム等、電子デバイスによるカウンター自動制御装置の使用は禁止します。
審査基準	審査基準は審査コーナー内でのドリフトの角度、ライン、ドリフトの持続距離(飛距離)、車速、安定感などの要素を複合的に審査します。審査員をうならせるパフォーマンスなども評価に加算されます。決勝での審査は審査員の他、ギャラリーの声も点数に加算されます。
競技方式(予選)	《各クラス共通》 ルーレット方式を3ラウンド(1ラウンド3分間)行います。(参加人数により、2分間に変更する場合があります。) ※ルーレット方式とは各ヒート数台同時(1ヒート5~10台)で3分間のフリー走行を行い、審査コーナーでのドリフトテクニックを競う方式です。2ラウンド終了後、各自の最高得点により、各クラスの決勝進出者を選出します。その後は敗者復活戦を行います。決勝には、ウェルクラスは8名、ビギナークラス・ノービスクラスはそれぞれ16名を選出します。
競技方式(決勝)	《ウェルクラス・ビギナークラス・ノービスクラス》 決勝進出者の8台同時走行による3分間のルーレット方式。各クラス上位3名を表彰。 ビギナー・ノービスクラスは8台走行を2組づつ行います。
タイムスケジュール	開門7時00分(詳細は当日会場にて発表)
参加費	2,000円(レース当日、受付にてお支払い下さい。)
定員	一般受付選手(先着順)180名+プレス・実車業界関連選手

株式会社 ヨコモ

〒120-0005 東京都足立区綾瀬5-23-7

TEL 03-5613-7553

http://www.teamyokomo.com

ヨコモ ドリフトミーティング Round-14 **Day2**

ウェルククラス・エキスパートクラス・D1 クラス (2007年4月22日 日曜日)

《 開催要項 》

2007.03.12

開催日	2007年4月22日(日曜日)
開催場所	谷田部アリーナ 全天候型ドリフトコース ※雨天でも行います。 〒305-0861 茨城県つくば市緑ヶ丘 4385-2 TEL: 029-836-0914
自己申告によるウェルククラス、エキスパートクラスのクラス分けを行います。但し、D1 クラス認定者は、他のクラスに出場出来ません。	
開催クラス	サーキット走行初めての方大歓迎のドリフト入門者向けのクラス ●ウェルククラス(ウェルカム) 【特典】 チームヨコモメンバーによる車のセッティングアドバイス & 走行アドバイス、走行バンド(クリスタル) 貸出、バッテリー充電サポート有り!! 優勝者はビギナークラスへ昇格します。 ●エキスパート クラス ドリフトにかなり自信のある方向けのクラス 上位3名はD1 クラスへ昇格します。 ●D1 クラス ヨコモ認定者のみ
車両規定	●シャシー : 《ウェルククラス》ドリフトパッケージ+ランニングセット及びドリフトレーサー(完成車)シリーズ、シャーシ無改造車のみ。オプションパーツの装着は認められません。ボディのドレスアップは可。 《エキスパートクラス及びD1 クラス》ドリフトパッケージ及びドリフトレーサー(完成車)シリーズとヨコモ製1/10 ツーリングカー各シャーシ。ヨコモ製とヨコモ公認ブランドのオプションパーツ装着可。 ※ヨコモ公認ブランド:チームスズキ、レイスピード、アソシエイテッド、TNレーシング、MIP、チームボンバー ●ボディ : 1/10スケールサイズでドリフトのイメージに準じるもの(メーカー不問)但しダッジストラトスなどの競技用ツーリングカーボディは不可。全てのクラスにおいてドリフトのイメージから外れない範囲でのドレスアップは可能。 ●モーター : 《ウェルククラス》ヨコモ製 クラブスポーツ、プロストックII 35T又はD-1S 35T(改造不可、標準ブラシの交換のみ可) 《エキスパートクラス及びD1 クラス》ヨコモ製 ZERO D1 SP19(19ターン)のみ。他社製のローター、ブラシ、ブラシスプリング等の組み換えは不可。 ●バッテリー : 《ウェルククラス》ヨコモ スポーツ1400S及びハイパー2000Rのみ 《エキスパートクラス及びD1 クラス》ヨコモ製バックバッテリー全種類と、ヨコモオリジナルシュリンクのバラセルバッテリー。ヨコモ製マッチドバッテリーは使用可能ですが、ヨコモシュリンクバッテリーでも他社ブランドのマッチドバッテリーは使用できません。 ●タイヤ : ヨコモ製ドリフトタイヤ ゼロワンR(ZR-DR02)ワンメイク(改造・加工不可)逆向きに組むのは禁止。 ●ホイール : ヨコモ製ホイール(但しドリフトのイメージから外れた競技用ディッシュホイールは不可) (注)ヨコモ製のホイールの改造は自由ですが、ヨコモ製以外は使用出来ません。 ●その他 : ドリフトアシストシステム等、電子デバイスによるカウンター自動制御装置の使用は禁止します。
審査基準	審査基準は審査コーナー内でのドリフトの角度、ライン、ドリフトの持続距離(飛距離)、車速、安定感などの要素を複合的に審査します。審査員をうならせるパフォーマンスなども評価に加算されます。決勝での審査は審査員の他、ギャラリーの声も点数に加算されます。
競技方式(予選)	《各クラス共通》 ルーレット方式を3ラウンド(1ラウンド3分間)行います。(参加人数により、2分間に変更する場合があります。) ※ルーレット方式とは各ヒート数台同時(1ヒート5~10台)で3分間のフリー走行を行い、審査コーナーでのドリフトテクニックを競う方式です。2ラウンド終了後、各自の最高得点により、各クラスの決勝進出者を選出します。その後は敗者復活戦を行います。決勝には、ウェルク・D1 クラスはそれぞれ8名、エキスパートクラスは16名を選出します。
競技方式(決勝)	《ウェルククラス・エキスパートクラス》 決勝進出者の8台同時走行による3分間のルーレット方式。各クラス上位3名を表彰。 《D1 クラス》 決勝進出者8名(4組)による追走方式でのトーナメント戦。 ※追走方式とは前走車と追走車の2台を1周ごとに入れ替えて、対戦相手とのドリフトテクニックを競い合う方式です。追突、スピンなどは減点の対象になります。前走車は自分のドリフトをいかに維持出来るか、対して追走車は自分のドリフトを維持しつつ距離をつめたり、相手の懐(イン側)へ入ることが大きなポイントとなり、アドバンテージを得ることが出来ます。基本的にはバトルの中でもいかにドリフトをアピール出来るかが審査のポイントです。上位3名を表彰
タイムスケジュール	開門7時00分(詳細は当日会場にて発表)
参加費	2,000円(レース当日、受付にてお支払い下さい。)
定員	一般受付選手(先着順)180名+プレス・実車業界関連選手

株式会社 ヨコモ

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 5-23-7

TEL 03-5613-7553

http://www.teamyokomo.com

ヨコモ ドリフトミーティング Round-14

《 エントリー用紙 》 Day 1 Day 2 共用

2007.03.12

プレス・実車業界関係者の方はチェックを付けてください。

参加クラス (出場クラスにチェックを付けて下さい) ※ウェルククラスのみ両日参加可能です。	<input type="checkbox"/> ※初参加の方はチェックを付けてください。 <input type="checkbox"/> ウェルククラス (Day1 土曜日開催) <input type="checkbox"/> ウェルククラス (Day2 日曜日開催) <input type="checkbox"/> ビギナークラス <input type="checkbox"/> エキスパートクラス <input type="checkbox"/> ノービスクラス <input type="checkbox"/> D1クラス
使用バンド (クリスタル)	(第1希望) (第2希望)
フリガナ (必ずご記入下さい)	
氏名 (本名もお願いいたします)	
住所	〒
FAX 番号	- - FAX 番号か携帯番号、自宅電話番号の いずれか1つは必ずご記入下さい。
携帯電話番号	- - FAX 番号か携帯番号、自宅電話番号の いずれか1つは必ずご記入下さい。
自宅電話番号	- - FAX 番号か携帯番号、自宅電話番号の いずれか1つは必ずご記入下さい。
年齢	才
RC歴	年
希望テーブル番号 ※別紙参照	
使用シャーシ	
使用ボディ	
使用モーター	
使用バッテリー	
使用スピードコントローラー	
ヨコモ ドリフトミーティングへの要望 チーム名 HPをお持ちの方はアドレスをご記入下さい。	

エントリーの方法

上記エントリーフォームにご記入の上、ヨコモへFAX (受付専用FAXは2台です。)又はクロネコヤマトの宅急便の2通り (郵便受付は不可)とさせていただきます。

受付はDay 1 (土曜日)開催のウェルク・ビギナー・ノービスクラスは3月22日 (木曜日)AM11:30より、Day 2 (日曜日)開催のウェルク・エキスパート・D1クラスは3月23日 (金曜日)AM11:30より開始と致します。受け付け開始時間以前に送付された物は無効です。

定員はDay 1、Day 2各180名に達し次第受け付けを締め切らせて頂きます。

エントリー受付の受理に関しましては、当方で参加受付番号を発行しヨコモのホームページにてお知らせ致します。(参加受付番号はレース当日受付にてエントリー確認をする際に必要となりますので必ず忘れないようにして下さい。)尚、エントリー確定後にキャンセルなされる場合は大会開催1週間前までに必ずご連絡下さい。ご連絡をいただかなかった場合は、次回からの参加をご遠慮いただく場合がございます。

受け付け専用 FAX 03-5682-7918
又は 03-5613-7559

参加受付番号

株式会社 ヨコモ

〒120-0005 東京都足立区綾瀬5-23-7

TEL 03-5613-7553

<http://www.teamyokomo.com>

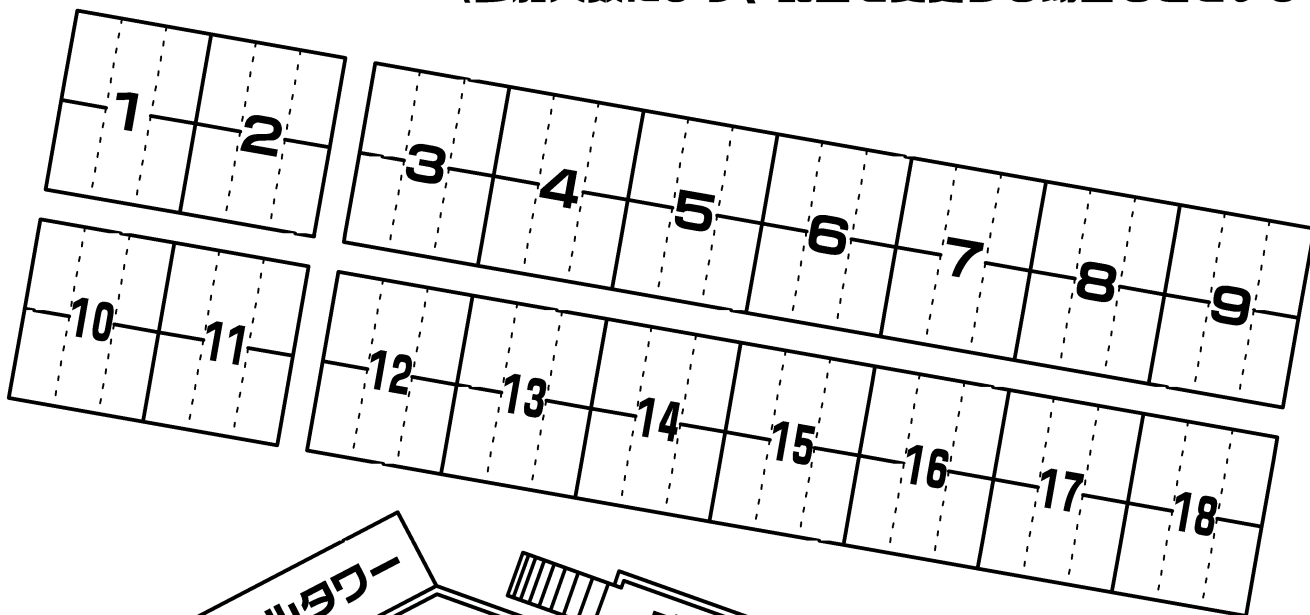
↑ドリフトコース入口↑

ヨコモ ドリフトミーティング

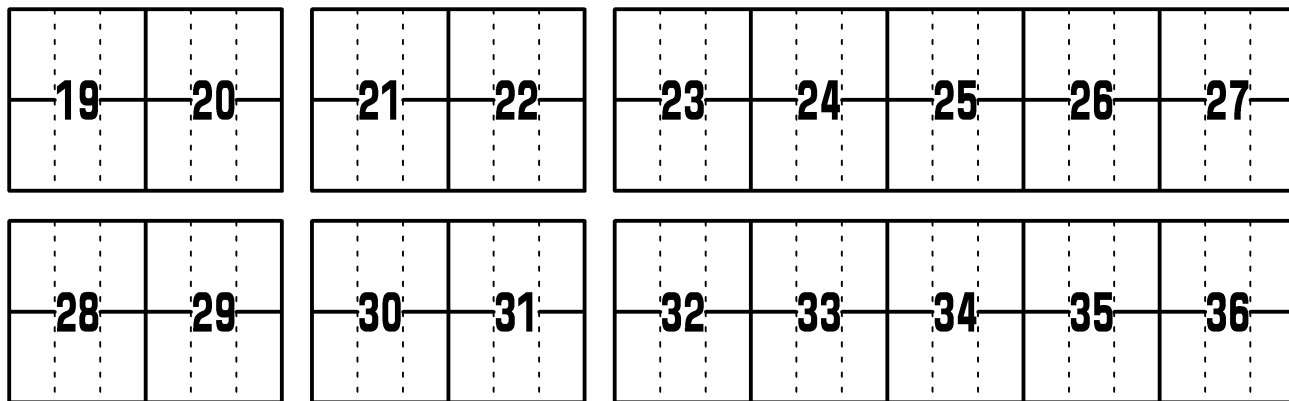
テーブル配置図

(参加人数により、配置を変更する場合がございます)

↑室内オフロードコース入口↑



オフロードコース



↑自動販売機↑

↓ショップ↓